

# 令和7年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

## 大野町青少年育成町民会議

### 令和7年度 こどもリーダー講習会

**目的** 大野町と世界の未来を担うこどもたちを対象に、ゲームやグループワークを通じて学校を超えた仲間をつくり、青少年活動のリーダーとして必要な知識や技能を身に付ける。

**日時** 令和7年8月7日（木）10:00～16:00

**会場** 大野町総合町民センター／揖斐郡消防組合消防本部

**対象** 大野町在住 小学6年生から中学2年生

**参加者** 14名（小学6年生6名、中学1年生5名、中学2年生2名、大野町VYS）

#### 1 リーダー養成のグループワーク

岐阜県リクリエーション協会から講師を迎えて実施しました。

最初に、座学で「リーダー力」「コミュニケーション力」について学びました。

続いて実践。講師から3種のレクリエーションの説明を受けると、3つのグループが1種ずつ担当、レクリエーションを指導する立場となりました。各グループで進行案を作成、他の2グループのメンバーが児童役となってレクリエーションの指導・声掛けを体験しました。



△青組「進化じゃんけん」



△白組「ジップザップ」



△赤組「バラバラジャンプ」

#### 【感想・学んだこと】

- ◎協力することの大切さをあらためて知った。
- ◎初対面の子と触れ合い、仲を深められた。
- ◎グループのみんなと協力して「リーダー力」「コミュニケーション力」を学んだ。
- ◎みんなが考えた遊びが楽しく、アレンジするのも面白かった。
- ◎レクリエーションの計画の立て方や進め方を学んだ。

#### 2 防災食体験

昼食の時間も学びです。防災食のドライカレーと卵スープを自分たちで準備して、食べてみました。

避難生活の大変さ、水の大切さが分かりました。



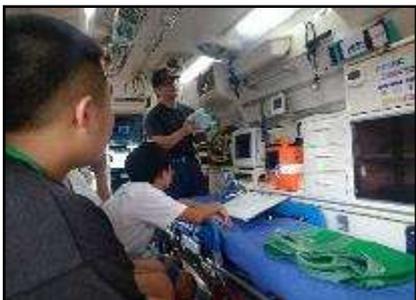
△ドライカレーはお湯を入れて15分

### 3 消防署見学

午後はバスで揖斐郡消防組合の消防本部の見学に出掛けました。

最初は、消防署員から消防署の役割や消防士になったきっかけなどの話を聞きました。

続いて消防車・救急車・救護車の装備について実際に乗車して学び、最後は身の周りでの火事を想定して消火器使用の練習をしました。



△救急車の説明



△消防車と消防服



△消火器体験

#### 【感想・学んだこと】

- ◎人を助ける仕事って格好良いと思った。
- ◎消防車の仕組みや消火器の使い方が分かった。
- ◎とても重い服を着て働くことが大変だなと思った。
- ◎仕事をする人、助けを求めている人のための工夫が一台の中に詰め込まれていた。
- ◎大変な仕事なのに優しく接してくれる消防士さんはとても格好良かった。

### 4 振り返り

最後は町民センターに戻って振り返り。グループでこの日の学びを整理し、代表が発表を行いました。

また参加者には町民会議会長より修了証が授与されました。



△修了証授与

#### 【講習のまとめ・こんなリーダーになりたい】

- ◎優しく声掛けができるリーダーになりたい。
- ◎全員のお手本になり、困っている人がいたら優しく助け、地域のイベント等に積極的に参加できるリーダーになりたい。
- ◎みんなが楽しめるように良い雰囲気を作る。そのために努めて笑顔で、やる気のある姿を見せる。まず自分が楽しみ、はしゃぐことが恥ずかしいという空気を作らない。周りの目を気にせずに楽しめるような空気にするために、よく声を出す。
- ◎みんなをまとめあげて信頼されるようなリーダーになりたい。

#### 次年度に向けて

大野町在住メンバーで構成された大野町VYS（会員数26名）には従前より当日の運営補助を依頼していましたが、令和8年度はメンバーの中から実行委員会を結成（令和8年2月時点で中学生6名）しました。町内のイベント運営に携わってきた経験を活かし、計画・運営をメンバーの手で行うことで、大人が与える講習会から青少年自身が作る講習会へと移行します。